

センター開催講座ライブラリーのご案内

※開演は講演時

支援を必要とする子どもたちへの対応 ～「みんな違ってみんないい」という社会は 実現できるのか?～

講師 ● 児童精神科医、医学博士

夏苅 郁子 氏

精神疾患の親を持つ子どもの立場であり、自身も精神科に入院した当事者。現在は児童精神科医をしている講師の体験から、支援を必要とする子どもたちへ私たちができることは何かを皆で考えました。



地域と学校で取り組むSDGs

講演「地球の未来を支えるESD/SDGs」

講師 ● 信州大学学術研究院教育学系 准教授

安達 仁美 氏

事例発表Ⅰ「富士見ミツバチタウン計画Part13」

長野県富士見高等学校養蜂部

事例発表Ⅱ「寿小学校5年生里山体験学習」

松本市寿公民館

地球的規模の環境問題など世界が直面する課題解決のためには、私たちひとりひとりの理解と身近なところからの行動が必要です。ESD(持続可能な開発のための教育)やSDGs(持続可能な開発目標)の理念や内容を学び、これからの学校教育や社会教育の場面で、私たちが「持続可能な社会」実現のためにできることを考えました。



子どもが見るネット端末の世界

講師 ● 静岡大学教育学部 准教授

塩田 真吾 氏

GIGAスクール構想による1人1台端末環境となり、子どもとネットは切っても切れない関係となっています。便利なツールである一方、依存症などの健康被害やネットトラブルといった問題が懸念されています。この講座では子どものネット端末の安心・安全な活用を支援するために、具体的に何をしたらよいか、学びました。



Withコロナ時代の 公民館の在り方を考える

講師 ● 西九州大学 教授 上野 景三 氏

事例発表Ⅰ 飯田市和田宿にぎやかし隊

事例発表Ⅱ 塩尻市原新田分館

パネルディスカッション

「私にとっての公民館、地域にとっての公民館」

長野県民にとって公民館は、集い、学び、つながる、地域に身近なよりどころとして、災害下での助け合いの基盤の役割を果たしてきました。

しかし2020年から広がりを見せているコロナ禍の中で、多くの公民館で事業の中止や見直しが行われています。そこでWithコロナ時代の公民館の在り方を改めて考える機会となりました。



公民館・社会教育・生涯学習入門

講師 ● 松本大学 総合経営学部教授 松田 武雄 氏

長野県社会教育連絡協議会会長 小池 玲子 氏

前松本市中央公民館館長 高橋 伸光 氏

仲間とともに学び、課題解決に向けた社会教育活動やその拠点としての公民館の役割が試されるなか、社会教育や生涯学習・公民館の歴史や活動、役割について、具体的な事例を含めて基礎から学びました。



その他にも様々な講座が無料で視聴可能です

視聴可能な過去3年間の開催講座は
当センターホームページでも
ご確認くださいませ

アーカイブ視聴のお申込みは
ながの電子申請サービスが便利です



長野県生涯学習推進センター

〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘南唐沢6342-4

TEL.0263-53-8822 FAX.0263-53-8825

Email shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/>

休業日/国民の祝日、土・日曜日 12月29日から翌月1月3日まで



【センターへの交通案内】 ●JR利用・JR塩尻駅から車で約20分・JR広丘駅から車で約10分 ●高速道利用長野ICから塩尻北IC経由約60分・飯田ICから塩尻IC経由約70分

長野県生涯学習 推進センター



NAGANO

さあ、
新しい学びの
始まりだ



- ◆ 令和5年度の講座一覧
- ◆ 今年度のセンターの取組
- ◆ 公民館・社会教育士について
- ◆ センター開催講座ライブラリーのご案内



生涯学習のマスコット
「マナビ」

令和5年度 研修講座のご案内



地域社会が抱えるさまざまな課題解決に向け、一歩を踏み出す人材や住民自身が主役となる実践活動をリードできる人材を養成するために、新テーマ・新講師を多数お迎えして開催します。

また、センター(塩尻市)までは遠く、受講が難しい地域へ出向く「移動講座」や、オンラインでも参加可能な講座を増やし、より多くの県民の皆さんにとって学びやすい環境を整備しています。



当センターホームページQRコード

- 接続可能な共生社会推進研修
- 地域の教育力向上推進研修
- 社会教育を生かした地域づくり推進研修
- 施設開放・スポット研修
- 地域と学校の連携推進研修

5/20(土) ハイブリッド 託児 手話・要約

出会いと対話でつくる共生社会

「障がいがあるからこそ、できることがある。」対話を通じて多様な人が尊重される社会を体験できるダイアログ・ダイバーシティミュージアム「対話の森」。その運営法人の代表理事志村季世恵さんを講師に、全ての人々が心豊かに生きることのできる共生社会の在り方について考える機会とします。



講師 ● 一般社団法人 ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 代表理事 志村 季世恵 氏

6/30(金) ハイブリッド 託児

ぶらっと楽しむまちづくり

～佐久市岩村田商店街のまちづくりに学ぶ～

県内各地では特色あるまちづくりが行われています。新幹線開通によって主要駅が佐久平駅に移り、乗降客の利用が減少した岩村田商店街に「子どもの居場所」が用意され、「手づくり 手仕事 技(わざ)の街」に生まれ変わった、古き良き時代を色濃く残し、地域のみなさんに愛され続ける商店街を訪ねます。



講師 ● 佐久市岩村田商店街の皆さん 他

6/15(木) ハイブリッド 託児 手話・要約

学校の中の発達障害

学校は、集団活動が多く、そのためルールもいろいろと設定されています。その中で発達障害の特性を理解し、個別にサポートしていくことは、決して簡単ではありません。この講座では、保護者と教職員が協力して「発達障害の子の学校生活をサポートするコツ」を学びます。



講師 ● 信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室 教授 本田 秀夫 氏

7/14(金) ハイブリッド 手話 託児

“ともに生きる”を目指して～学校の中の福祉教育～

数年続いたコロナ禍は、私たちの暮らしに大きな影響を与え、ふだんの暮らしのしあわせをつくるための「福祉教育」が注目されました。本講座では諏訪市出身の原田正樹先生をお迎えし、共に生きる力を育むための「学校教育」と「福祉教育」、そして「社会教育(地域)」を加えた三者の連携について講義と事例発表等を通して考えます。



講師 ● 日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田 正樹 氏 他

6/22(木) ハイブリッド 手話 託児

未来の教室

～具体的な事例紹介とアイデアを生み出す実践～

予測不可能な時代。唯一無二の正解はなく、自分たちで問いをもち、正解を作っていく力を養わなければなりません。未来の学校はどうなっていてほしいか? 先進事例を学びながら、参加者みんなでアイデアを出し合い、ワクワクしながら考えていきましょう。



講師 ● 株式会社 新開力 尾崎 えり子 氏

7/21(金) ハイブリッド 手話

防災! 一瞬の判断と備え

近年、経験したことのない自然災害が全国各地で発生しています。阪神・淡路大震災の体験をもとに、東京大学と連携し最前線の防災研究をされている講師をお招きし、最新の防災情報や日頃から備えておくべきことなどを学ぶとともに、演習を通じて、災害発生後の人権に配慮した避難所運営について考えます。



講師 ● 兵庫県広域防災センター防災教育担当 東京大学生産技術研究所リサーチフェロー 田中 健一 氏

公民館・社会教育講座

- 4/15(土) 安曇野市
- 4/22(土) 山形村
- 5/21(日) 塩尻市
- 5/27(土) 千曲市
- 6/7(水) 中川村
- 10/13(金) 長野市
- 令和6年 2/18(日) 茅野市

生涯学習・社会教育の意義や公民館の果たすべき役割といった公民館の職員として知っておきたい基礎的な知識を学ぶとともに、地域づくりを推進する中心的な役割を担う公民館職員の意識の高揚とスキルアップを図ります。

講師 ● 長野県生涯学習推進センター 公民館支援専門員 中田 安子 氏

〔移動講座〕生涯学習推進者実践講座

- 9/10(日) 長野市
テーマ ● 生涯スポーツ
講師 ● 東海大学体育学部 内田 匡輔 氏
- 12/4(月) 小諸市
テーマ ● コミュニティスクール
講師 ● 長野県長寿社会開発センター 戸田 千登美 氏
- 9/21(木) 塩尻市
テーマ ● 社会教育
講師 ●
〈調整中〉
- 2/1(木) 伊那市
テーマ ● 社会人権
講師 ● 新潟産業大学経済学部 蓮池 薫 氏

受講料無料! 受講、お待ちしております!

- 学びの達人 認定対象の講座
- ハイブリッド 対面とオンラインでの受講が可能
- 手話 手話通訳申込み可能な講座
- 託児 託児申込み可能な講座
- 手話・要約 手話通訳・要約筆記

PICK UP! 6/27(火) ハイブリッド 手話 託児

社会教育がつなぐ未来を考える講座

社会教育・公民館の最先端を学ぶ!
1部「自ら動く」が地域を変える ～社会教育・公民館の力とは～
2部「よきこと」をつなげる(社会)へ ～「学び」によるつながりが新しい社会をつくる～
社会基盤の再生に向けた今後の社会教育の在り方、そして従来の枠組みを超えた多様な機関や団体へどう社会教育を広げていくかを考えます。1部(午前)では、社会教育の役割や成果を改めて整理し、社会教育の「力」とは何かを考えます。2部(午後)では、中教審等の最先端の議論を学び、社会教育が拓く「学び、つながり、自ら動く共生社会」について考えます。

講師 ● 東京大学 大学院教育学研究科 教授 牧野 篤 氏

8/7(月) 手話 託児

社会教育士・社会教育委員等研修

社会教育の推進を担う、社会教育士、社会教育主事、社会教育委員等の実力向上を図るための専門的講座です。

今求められる社会教育の機能と役割そして社会教育の力

講師 ● 松本大学 総合経営学部准教授 向井 健 氏

11/29(水) 手話

社会教育と公民館の歴史と成果

～信州の公民館の視点から捉える～

講師 ● 名古屋大学名誉教授 松田 武雄 氏

9/8(金) ハイブリッド 手話

令和時代の“学校を核とした地域づくり”

地域の特徴を活かした持続可能な社会の実現を目指し、これからの学校と地域が連携・協働した取組や地域資源を生かした教育活動を進める上でのポイントについて考えます。

講師 ● 一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム 代表理事 岩本 悠 氏
国立大学法人信州大学 教職支援センター 准教授 荒井 英治郎 氏

8/19(土) 手話

みんなでポッチャ

年齢や性別、障がいの有無を問わず、誰でも気軽に参加できるニュースポーツとして人気のポッチャを体験し、楽しむ機会とします。

講師 ● 長野県体育センター 専門主事

10/14(土) 手話

秋のスターウォッチング

50cm大望遠鏡での天体観測や星空解説など、楽しみながら星空について学習する機会とします。

講師 ● 塩尻星の会のみなさん 長野県総合教育センター 教科教育部 専門主事

10/6(金) 白馬村編 豊丘村編 12/7(木)

地域づくりの支え手元気アップ講座

公民館職員等、地域づくりに関わるみなさんが、コロナ後の公民館の講座づくりを進めるためのノウハウや方向性を見出し、自らの地域活動や事業につなげます。実際に現地に出向いて、多様な立場の人の話や他地区の活動を知ることで、視野の広がりにつながりを広げる機会とします。



8/30(水) ハイブリッド 手話

SDGsの学びをどう広げるか

～岡山市公民館の多様な連携モデルに学ぶ～

地球規模での気候変動、生物多様性、貧困等の様々な問題が山積し、一人ひとりの行動の変容が求められています。SDGsの目標達成に向け、持続可能な開発のための教育(ESD)をどう進めていくか、ユネスコ日本ESD賞を受賞した岡山市公民館の取り組みから実践的に学びます。



講師 ● 岡山市立西大寺公民館長 内田 光俊 氏

随時日程公開

ゆるつな講座 全6回

この講座では対面・オンライン問わず、短時間で、より幅広い受講者が手軽に受講できるように工夫し、受講者の一人一人の皆さんが手ごたえを感じながら、自身の課題に見通しが持てる講座をタイムリーに開催します。



移動講座について

「地域づくり」を推進する方々が、自ら取り組もうとする課題の解決に向け、地域との連携・協働、仕組みづくり、子育てなど、より具体的に実践的な方法を習得することを目的とします。県内4地区で開催し、身近な地域の課題解決やよりよい子どもの育ちを考えるとともに、受講者が課題の発見から活動の仕組みづくりまでの実践力を身につける研修を行います。

オンライン受講の有無や申込方法等は各講座によって変わりますので詳しくは当センターまでお問い合わせください。

〔移動講座〕子育て支援に関する講座

- 7/13(木) 王滝村
テーマ ● ゲーム依存や対人関係のケア
講師 ● 音楽家・作家 元埼玉県教育委員 松居 和 氏
- 9/4(月) 佐久市
テーマ ● 困難を抱える子どもたちへの対応
講師 ● 長野保健医療大学 松下 雅子 氏
- 8/27(日) 下諏訪町
テーマ ● 発達障害
講師 ● 長野県花田養護学校 胡桃 薫 氏
- 10/5(木) 長野市
テーマ ● 子どものこころの育ち
講師 ● 信州大学学術研究院教育学系 茅野 理恵 氏

●すべての講座を無料で受講できます。 ●各講座の詳細内容は、概ね1ヶ月前にホームページ掲載の講座案内をご覧ください。

令和5年度の研修テーマは 「つながり、学び合う地域づくり・人づくり」

研修講座では、テーマをふまえ、県内外で活躍中の講師を厳選して招へいするとともに、先進的な取組みを紹介します。

研修講座を通して、だれもが様々な人々とつながりながら学び合い、その学びを地域の課題解決に向けて生かし、地域づくりに取り組み、人と人の学びの絆によって地域力を高める社会教育・生涯学習を支援します。

地域づくり推進研修

住民が主体となり公民館活動やNPO・ボランティア活動などを通して、互いに学び合い、支え合いながら学びの絆で地域力を高め、「社会教育・生涯学習によるまちづくり」が実践されるよう地域の指導者・支援者を養成します。



持続可能な共生社会推進研修

「障がい者の生涯学習」「防災」「SDGs」「福祉」等、地域課題を学びます。

社会教育を生かした地域づくり推進研修

公民館を中心とした社会教育、生涯学習の推進による地域づくりを支えるとともに、社会教育士等の資質向上を目指します。

地域の教育力向上研修

地域で子育て支援や学校支援等を実践する指導者・支援者等が課題の所在や背景、対応について理解を深める研修講座を開設し、地域の教育力の向上を目指します。



地域と学校の連携推進研修

次代を担う子どもたちを地域全体で育むために、地域と学校がどのように連携していったらいいかを考える機会とします。



施設開放

より多くの県民の皆さんに足を運んでいただき、当センターに対する理解を深めていただく講座です。

ゆるつな講座

短時間で気軽に参加できるスポット研修です。

目指せ! 学びの達人

長野県生涯学習推進センターでは、地域課題の解決に向け、実践活動に取り組む指導者や推進者の養成講座を受講された方を「長野県生涯学習推進員(学びの達人)」として認定しています。達人となって長野県の生涯学習や地域づくりと一緒に盛り上げていきましょう。



学びの達人になるには

2年(聴覚障がい者の方は3年)の間に指定講座を5講座以上受講されることが条件になります。達人になられた方には、認定書・マナビィバッジを差し上げます。※初回認定時のみ

今年度の学びの達人指定講座は2・3ページを参照ください

令和5年度の講座では環境や内容を見直し 県民の皆様の学びをさらにサポートしていきます

今年度は、様々な立場や環境の人たちが同じように学ぶことができる講座を増やすことで、センター開催の講座が多様な人たちにとって共に学ぶ対話の場となることを目指していきます。

手話通訳と託児を依頼できる 講座の幅が広がります

センターを会場に開催される講座では、手話通訳と託児を申し込める講座が増えました。どんなときも学び続ける県民の皆さんを応援します。
※講座内容、託児スタッフ、手話通訳者の都合により、手配ができない場合もあります。ご了承ください。(お申し込み時に可否をお伝えします)
※託児は保険料(25円)のみ受講者にご負担いただけます。

受講者参加型の講座が 増えます

アフターコロナでは、人とのつながりを再構築するため、参加者同士のコミュニケーションを大切にする講座や対話によるワークショップを増やしていきます。



開催講座情報のご確認はメールのご登録が便利です

新たな講座の詳細がホームページに公開されるタイミングで、メールがご登録いただいたアドレスに届きます。お申込み忘れを防ぐためにもぜひご登録ください。センターホームページやながの電子申請サービスからもお申込みいただけます。



ご存じですか? 講座に参加するだけではないセンターの活用方法

皆さんのお住まいの地域で講座を開催できる「移動講座」の開催地を毎年募集しています

自分たちの地域で住民に向けた学びの場を開催したい公民館や教育委員会などの団体を、企画運営や予算でサポートしながら講座を共催しています。

- 募集の時期: 前年の10月から11月ごろ
- 募集の方法: 長野県内の市町村の公民館や教育委員会等に書面で募集要項をメールにてお送りしています。上記以外の地域活動団体もご応募いただけますので、お気軽にお問い合わせください。

「子どもや地域のためにこんな講座をやってみたい!」と考えている県民の皆さんも、お住まいの市町村の教育委員会や公民館経由でぜひ我々にご相談ください!

※共催ができる講座の数は、エリア、内容毎に決まっております。詳細はセンターにお問い合わせください。

今年度の移動講座は2・3ページを参照ください



センター主催講座をオンラインやアーカイブで地域の仲間と一緒に受講しませんか?

「地域の皆さんに役立つ情報を気軽に伝えたい」「住民の皆さんとずっと話をしたいけれど、テーマに困っている」そのようなお悩みはありませんか? インターネットで動画を視聴できる環境と設備があれば、センターで開催するハイブリット講座をサテライト会場として地域の皆さんと団体で受講いただくことが可能です。また、たくさんの公民館や地域づくりの活動団体様に過去の講座を地域での勉強会や研修に活用いただいています。



講座を受講した後、参加者同士で話し合うことで、さらに学びが深まります。

長野県生涯学習推進センターは公民館活動を支援しています

コロナ禍で途切れてしまった人と人とのつながりをとりもどす支援策が社会全体で急務となっており、地域社会を支える公民館の存在が、今、注目されています。県生涯学習推進センターの公民館支援専門員が市町村の公民館活動を支援しています。



公民館にはいろいろな役割があります。ただの集会施設ではありません。

専門員は現場へ赴き、市町村職員の研修や県民の相談に対応しています。

みんなで語り学びあう場

誰でも気軽に集まる場

地域の課題を話し合う場

地域で子どもを育む場

仲間づくり絆づくりの場

スポーツや趣味を楽しむ場

活動や団体がつながる場



公民館は、市町村が設置・運営する身近な地域の総合的な地域づくりの拠点であり、ますますその活動の充実が期待されています。

毎年、様々な形で長野県内の公民館が表彰されています

令和4年度 公民館活動アワード受賞団体



歴史的文化遺産を活用した地域づくりの取組み
平瀬古城会
(松本市島内公民館)



コロナに負けるな！公民館講座に集まれ
東御市中央公民館



SDGs推進活動
豊丘村公民館



地域の歴史文化を次世代に継承していくための人づくり
白馬村公民館



ポストコロナの生涯学習を模索して
下諏訪町公民館

受賞団体の中から2団体の活動を「地域づくりの支え手元気アップ講座」で紹介します

第75回 文部科学省優良公民館表彰団体



地域の歴史文化を次世代に継承していくための人づくり
白馬村公民館



ポストコロナの生涯学習を模索して
下諏訪町公民館

社会教育士って知っていますか？

社会教育士とは、社会教育の知識や技能を生かしながら、学びを通じて、人づくり・つながりづくり・地域づくりをコーディネートしていく専門人材です。令和2年度から始まり、いろいろな分野で活躍することが期待されています。



「社会教育士」はどこで活動できるの？

例えば**公民館**。ここでは地域のためにいろいろな活動をしているんだ。「社会教育士」として、「おたがいさま」と言い合えるような「学び」の機会を作ったりしているよ。学校では**コミュニティスクール**といって地域の住民が子どもたちのために活動をしているんだ。学校と地域をつなぐコーディネーターとして活躍しているよ。地域で学校の部活動を指導したり、NPOでSDGsに取り組むことにも活かせるね。

どうしたら「社会教育士」になれるの？

誰でもなることができるよ。①大学の養成課程で学ぶか②講習を受けると社会教育士を名乗ることができるんだ。長野県生涯学習推進センターでも講習を実施する予定だよ。詳しいことは、センターや長野県の文化財・生涯学習課に相談してみるといいよ。

「社会教育士」になるのにお金がいるの？

文部科学省の指定する講座で、受講料は**無料**だよ。ただし教科書や参考書などの必要経費が必要で、オンラインで受講する場合は、パソコンやWi-Fi環境も必要になるよ。

「社会教育士」になった後の研修はあるの？

長野県生涯学習推進センターでもアフターフォローの研修を実施し、「社会教育士」の皆さんの相談にも対応していきます。早くいろいろな分野で「社会教育士」が活躍できるようになるといいね。



社会教育士について詳しく知りたい方は文部科学省ホームページをご覧ください



8/7(月)・11/29(水) 開催講座「社会教育士・社会教育委員等研修」で一緒に学びましょう！

実は長野県は公民館発祥の地、館数も日本一なんです

昭和21年文部次官通牒「公民館の設置運営について」が全国に通知されました。「寺中構想」と呼ばれる考え方に基づきここから公民館の歴史がはじまりました。その2カ月後、長野県では**日本最初の公民館**として**妻籠公民館**(現南木曾町)が誕生します。長野県では昭和28年には県内全378市町村すべてに公民館が設置されました。長野県には現在1789館の公民館があり、2位の埼玉県の490館*と比べても公民館の数は長野県がダントツの1位です。さらに町会などの自治公民館を含めるとその数は**3800館以上**に上ります。

*出典：令和3年度社会教育調査中間報告(文部科学省)

長野県の財産である公民館を積極的に活用していきましょう！



社会教育士も活躍中！学校と地域がつながるコミュニティスクール



地域の高齢者、大人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支え、同時に、「学校を核とした地域づくり」を目指す地域のコミュニティ活動です。全国で活動が広がっており、長野県でも様々な学校で取り組みが進んでいます。

9月8日(金)開催講座「令和時代の“学校を核とした地域づくり”では先進的な島根県隠岐島の事例を紹介します